

平成25年度（通期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 市民自治 部 環境政策 室 みどり公園 課

1. 基本情報

401

施設名	伊丹市立みどりのプラザ		
施設の設置目的	市民に憩いの場を提供するとともに、緑化の啓発及び園芸等の振興により、みどり豊かなまちづくりを推進する。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標：環境が大切にされ暮らしやすさと調和したまち 施策目標：水とみどりの豊かな自然環境の創出と再生 主要施策：公園とみどりの充実		
指定管理者の名称	特定非営利活動法人 荒牧みどり推進協議会 （団体の住所又は所在地） 伊丹市荒牧南2丁目15番23号		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 25 年 4 月 1 日 ~ 平成 28 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 （管理運営を行う上での指定管理者の具体的な目標）	指標名	年間入館者数（単位：人）	
	指標の意味	緑化啓発に関心を持つ関心度を表す。	
	今年度の目標値	48,000	今年度の実績値 45,770

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17	H21	H22	H23	H24	H25 (上期)	H25 (通期)
	来館者数（人）		38,595	35,482	46,923	44,677	48,181	34,765
貸し室稼働率（％）								-
講座開催回数（回）		26	25(20)	20	25	24	11	19
講座参加者数（人）		529	363(278)	374	374	449	175	301

H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 管理経費等

平成25年度 指定管理者の 収支状況 <単位:千円>	計画（通期）		実績（通期）	
	<収入の部>		<収入の部>	
	指定管理委託料	15,014	指定管理委託料	15,014
	事業収入（講座料収入等）	450	事業収入（講座料収入等）	336
	その他	276	その他	233
	合計	15,740	合計	15,583
	<支出の部>		<支出の部>	
	人件費	10,037	人件費	9,983
	維持管理経費	3,930	維持管理経費	3,926
	事業等経費	1,047	事業等経費	1,046
その他	726	その他	616	
合計	15,740	合計	15,571	
<収支差>		<収支差>		
収入合計 - 支出合計	0	収入合計 - 支出合計	12	

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) <単位:千円>		H21	H22	H23	H24	H25	H26
	市の収入		6	4	6	4	6
（内、使用料収入）		6	4	6	4	6	-
市の支出		15,548	15,266	15,150	15,150	15,014	-
（内、指定管理委託料）		15,548	15,266	15,150	15,150	15,014	-
実質経費（歳出 - 歳入）		15,542	15,262	15,144	15,146	15,008	-

施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的 to 実施し、常に清潔に保たれているか。	A	地域住民が快く利用して頂けるように毎朝園内を巡視し不法投棄や不良個所の点検を実施。遊具等問題個所があれば迅速に対応。修繕は施設担当課と調整し対応。備品管理は台帳を整備。	A	館内は常時清潔に保たれ、備品は適正に管理されている。補修の必要な箇所は、迅速な対応等と処理が施されている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B			
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B			
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	管理運営が円滑に行える人員を配置し、防災意識高揚の為定期的な職場会議も実施。緊急時対応の検討と職員研修に努めている。	A	職員会議や日常の交代時における伝達は的確に処理されており、円滑な運営がされている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B			
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B			
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	A	緊急時の連絡体制、AEDの使用法、避難訓練等を定期的 to 実施している。	A	緊急時の連絡網を作成し、訓練等も適宜実施されている。
		避難訓練を実施しているか。	B			
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	人気のある園芸講習会やイベントを企画し利用者の増員を図る他、障害者への配慮は常に心がけ安心して利用できる施設としてサービス向上に努めている。	B	利用者に対しては、公平な扱いに徹している。特に青少年や障がい者の利用に対しては細かな配慮がなされている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A			
		指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A		過去の計画案に基づき年間事業を計画。新規の事業も発案し、盛り込んで計画を作成。	
	施設を設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B				
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	申告書類の保管や個人情報に関する取り扱いには細心の注意を払っている。また、イベント等もホームページ、市広報誌等に積極的に紹介している。	B	個人情報については細心の注意を払っている。また、イベント等もホームページ、市広報誌等に積極的に紹介している。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B			
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B			
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	施設担当課と調整を密にして適切な予算管理を行っている。	B	収支計画に基づき、適正に処理されている。
経理処理は、適切に行っているか。		A				

「評価」欄の記号の意味

「A」= 協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」= 協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」= 協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」= 当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	今年度より指定管理者として運営管理に携わっているが、仕様書等に基づき確実に事業を展開している。専門知識や経験を生かした管理運営が行われている。
総合評価	B

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」= 管理運営が非常に優れていると認められる。

「A」= 管理運営が優れていると認められる。

「B」= 管理運営が適正であると認められる。

「C」= 管理運営が改善を要する水準である。

利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成25年10月12日 ~ 平成25年11月10日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	施設内の清掃は行き届き、清潔に保たれていますか？ 「はい」98%	今後も現在の状態を維持して行く。
	職員の対応はいかがですか？ 「大変良い」57% 「良い」43%	今後も満足いただける接遇を心掛ける。
回答者数	(自由記述) 新しい企画があり、楽しみにしている。 花苗の販売を楽しみにしている。	市民の皆様を楽しみにしていただける施設運営を今後も目指していきたい。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
特になし	